

## 第42期末（2024年10月25日）

基準価額 10,725円

純資産総額 569百万円

## 第37期～第42期 (2024年4月26日～2024年10月25日)

騰落率 16.8%

分配金合計 400円

(注) 騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

### 商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区丸の内1-6-6

# ニッセイ 新興国テクノロジー 関連株式ファンド (予想分配金提示型)

【愛称】 エマテック

追加型投信／海外／株式

## 運用報告書（全体版）

作成対象期間：2024年4月26日～2024年10月25日

第37期（決算日2024年5月27日） 第40期（決算日2024年8月26日）  
第38期（決算日2024年6月25日） 第41期（決算日2024年9月25日）  
第39期（決算日2024年7月25日） 第42期（決算日2024年10月25日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（予想分配金提示型）」は、このたび第42期の決算を行いました。

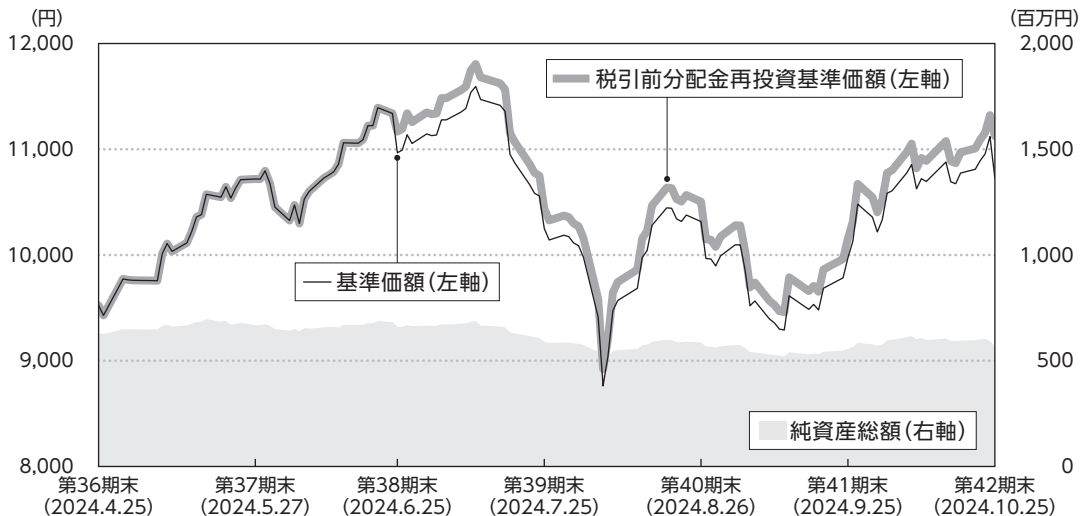
当ファンドは、「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# 運用経過

2024年4月26日～2024年10月25日

## 基準価額等の推移



第37期首	9,523円	既払分配金	400円
第42期末	10,725円	騰落率 (分配金再投資ベース)	16.8%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■基準価額の主な変動要因

### <上昇要因>

- ・ 当作成期初から5月下旬にかけて、米金融引き締めに対する過度な懸念の後退や中国の景気悪化懸念の後退、中国政府による景気刺激策、半導体などの先端技術産業に対する成長見通しが好感されたことなどから株価が上昇したこと
- ・ 6月上旬から7月中旬にかけて、米金融引き締めに対する過度な懸念が後退したことや情報技術産業の成長性への期待感の高まりから、株価が上昇したこと
- ・ 9月中旬から10月初めにかけて、米連邦準備制度理事会（F R B）による利下げ期待や中国政府による追加的な金融緩和策と景気刺激策を受けた景気回復への期待感の高まりなどを背景に株価が上昇したことに加えて、為替市場で円安が進行したこと

### <下落要因>

- ・ 5月下旬から6月初めにかけて、中国景気に対する先行き不透明感が高まったことから株価が下落したこと
- ・ 7月中旬から8月上旬にかけて、米経済減速の深刻化懸念や米ハイテク企業の株価下落に追随する形で韓国の半導体株を中心に株価が軟調に推移したこと

## 1万口当たりの費用明細

項目	第37期～第42期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	67円	0.647%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,410円です。
(投信会社)	(20)	(0.193)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(46)	(0.441)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.014)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.005	その他費用 = 期中のその他費用 / 期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 1)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	68	0.652	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

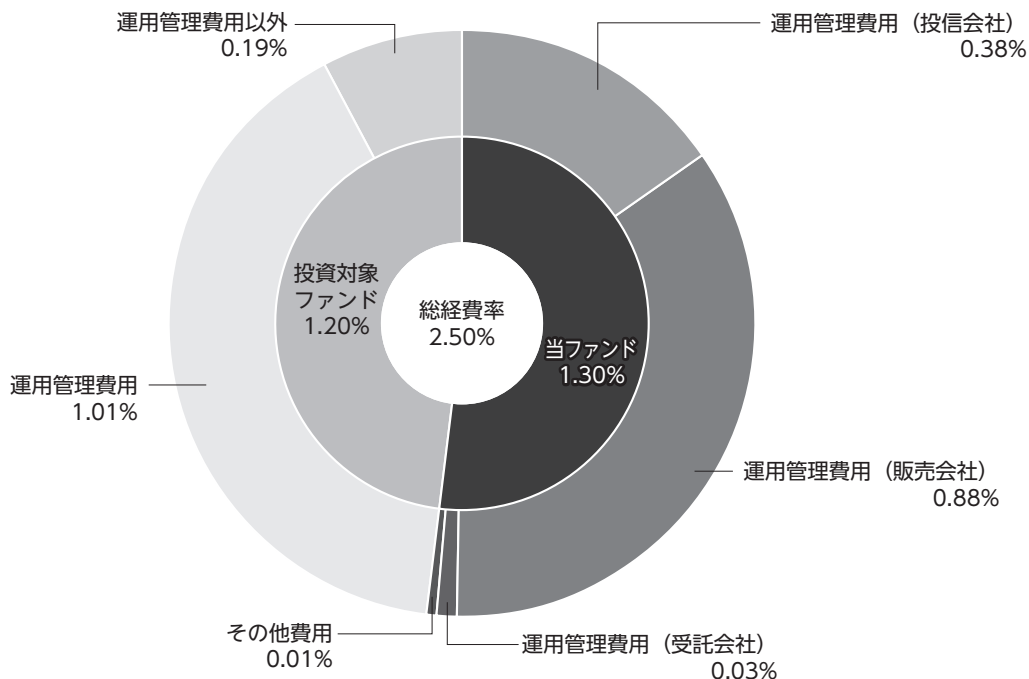
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

## （参考情報）

## ■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.50%**です。



総経費率 (①+②+③)	2.50%
①当ファンドの費用の比率	1.30%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	1.01%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.19%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

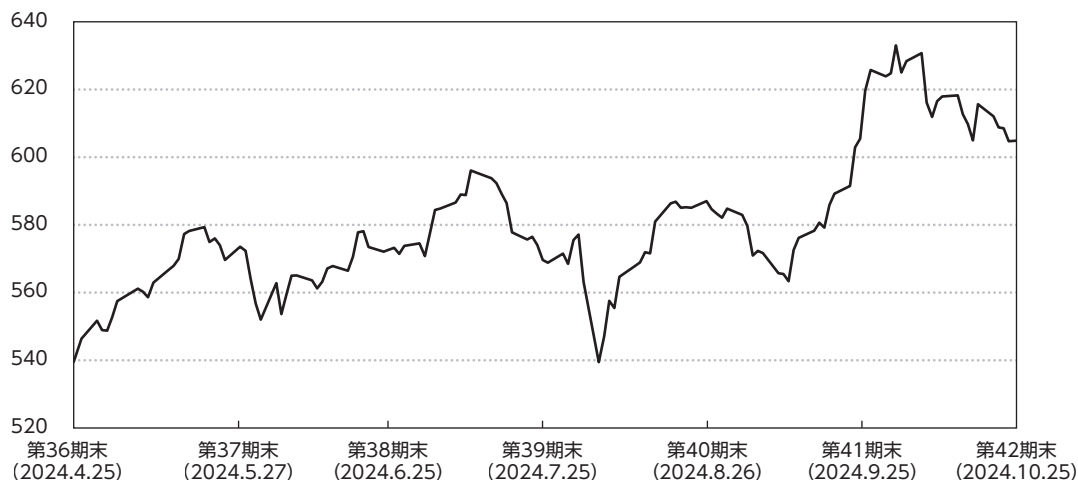
(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 海外株式市況

【MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当除き、米ドルベース）の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

新興国株式市場（MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当除き、米ドルベース））は期を通じて見ると上昇しました。

当作成期初から5月下旬にかけて、米金融引き締めに対する過度な懸念の後退や中国の景気悪化懸念の後退、中国政府による景気刺激策、半導体などの先端技術産業に対する成長見通しが好感されたことなどから新興国株式市場は上昇しました。5月下旬から6月初めにかけて中国景気に対する先行き不透明感が高まったことから新興国株式市場は下落しましたが、6月上旬から7月中旬にかけては米金融引き締めに対する過度な懸念が後退したことや情報技術産業の成長性への期待感の高まりから上昇しました。7月中旬から8月上旬にかけては、米経済減速の深刻化懸念や米ハイテク企業の株価下落に追随する形で韓国の半導体株を中心に軟調に推移しました。9月中旬から10月初めにかけては、FRBによる利下げ期待や中国政府による追加的な金融緩和策と景気刺激策を受けた景気回復への期待感の高まりなどを背景に上昇しましたが、当作成期末にかけては中国政府による政策の不透明性や中東紛争の悪化懸念、米大幅利下げ期待の後退による投資家のリスク回避姿勢の高まりに加えて、米大統領選を巡る思惑などが影響し、新興国株式市場は下落しました。

## ポートフォリオ

### ■当ファンド

「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

### ■TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド

\*TCWアセット・マネジメント・カンパニーの資料（現地における当作成期末の前営業日基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

主に新興国に所在するテクノロジー関連企業、または事業活動の中心が新興国であるテクノロジー関連企業の株式に投資しました。

銘柄選定にあたっては、優れたテクノロジーを有し、大きな利益成長と株価上昇が期待できる銘柄を厳選しました。

当作成期末時点における投資テーマ別配分は組入比率の高い順に、デジタル消費（48.9%）、最先端技術（47.2%）、参入障壁（3.9%）としています。

また、当作成期末時点における業種別配分は組入比率の高い順に、情報技術（61.5%）、一般消費財・サービス（21.9%）、コミュニケーション・サービス（16.6%）としており、国・地域別配分は組入比率の高い順に、台湾（37.8%）、中国（17.4%）、韓国（13.7%）としています。

（注1）比率はすべて対組入株式等評価額比です。

（注2）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

（注3）投資テーマおよび国・地域はTCWアセット・マネジメント・カンパニーの分類によるものです。

### ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

## ベンチマークとの差異

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、主に新興国に所在するテクノロジー関連企業、または事業活動の中心が新興国であるテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

当作成期の分配金は、各決算日の前営業日の基準価額に応じ、当運用報告書「当ファンドの概要」分配方針などから基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	2024年4月26日 ～ 2024年5月27日	2024年5月28日 ～ 2024年6月25日	2024年6月26日 ～ 2024年7月25日	2024年7月26日 ～ 2024年8月26日	2024年8月27日 ～ 2024年9月25日	2024年9月26日 ～ 2024年10月25日
当期分配金（税引前）	－	200円	－	－	－	200円
対基準価額比率	－	1.79%	－	－	－	1.83%
当期の収益	－	200円	－	－	－	0円
当期の収益以外	－	－	－	－	－	199円
翌期繰越分配対象額	1,085円	1,333円	1,333円	1,333円	1,333円	1,133円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

### ■TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド

世界的に不透明な政治情勢が継続しており、金融市場では神経質な展開が予想され、かじ取りの難しい外部環境が続いています。さらなる米利下げや人工知能（AI）を主軸とした産業革命への期待感の高まりは世界の株式市場を下支えすると見込まれますが、引き続き金融市場におけるセンチメント（市場心理）の振れ幅が大きくなりやすいことが予想されることから過度な楽観には特に注意が必要であると判断しています。また、株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）に留意しつつ、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性を想定しています。

このような環境のもと、新興国におけるあらゆる消費活動のデジタル化およびオンライン化は、今後も加速していくとみています。当ファンドでは引き続き新興国テクノロジー関連企業の株式の中から、優れたテクノロジーを有し、大きな利益成長と株価上昇が期待できる銘柄に厳選投資を行う方針です。

### ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### 組入ファンド

	第42期末 2024年10月25日
TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	98.6%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

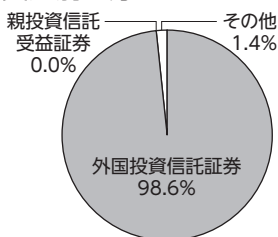
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### 純資産等

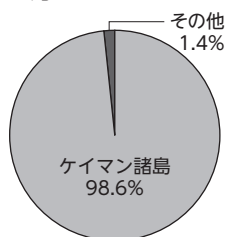
項目	第37期末 2024年5月27日	第38期末 2024年6月25日	第39期末 2024年7月25日	第40期末 2024年8月26日	第41期末 2024年9月25日	第42期末 2024年10月25日
純資産総額	668,479,611円	659,797,019円	589,967,153円	587,197,836円	556,584,961円	569,414,890円
受益権総口数	623,655,158口	601,639,480口	575,598,461口	569,230,433口	557,995,159口	530,914,157口
1万口当たり基準価額	10,719円	10,967円	10,250円	10,316円	9,975円	10,725円

(注) 当作成期間（第37期～第42期）中における追加設定元本額は13,051,902円、同解約元本額は146,181,502円です。

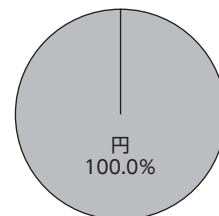
### 資産別配分



### 国別配分



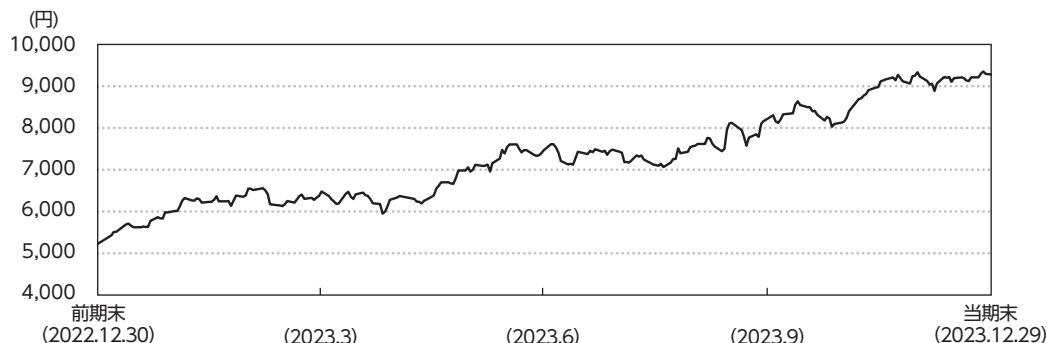
### 通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年10月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

## TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンドの概要

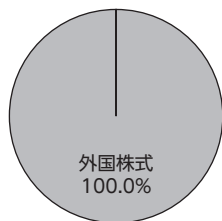
### 税引前分配金再投資基準価額の推移



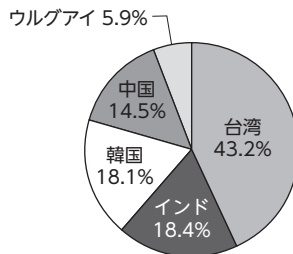
### 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
SK hynix Inc.	韓国ウォン	9.1%
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. Sponsored ADR	米ドル	9.1
Samsung Electronics Co., Ltd.	韓国ウォン	9.0
KPIT Technologies Limited	インド・ルピー	8.5
Persistent Systems Limited	インド・ルピー	7.3
PDD Holdings Inc. Sponsored ADR Class A	米ドル	6.4
Global Unichip Corp.	台湾ドル	6.3
MercadoLibre, Inc.	米ドル	5.9
E Ink Holdings Inc	台湾ドル	4.2
Accton Technology Corp.	台湾ドル	4.1
組入銘柄数		20

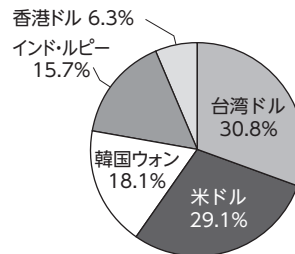
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものです。

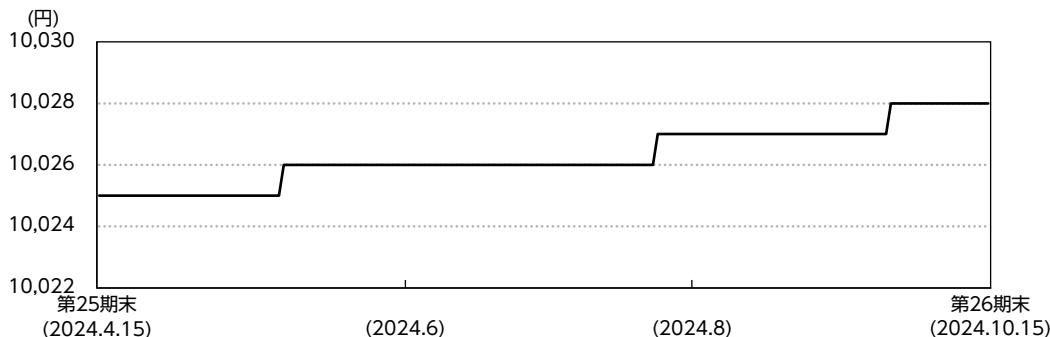
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2023年12月29日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の組入株式等に対する評価額の割合です。なお、国別配分はTCWアセット・マネジメント・カンパニーの分類によるものです。

(注3) 1万口当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照ください。

## ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

### ■ 基準価額の推移



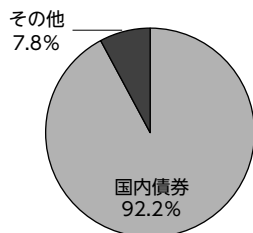
### ■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	円	14.6%
令和元年度第8回 神戸市公募公債（5年）	円	14.5
第146回 共同発行市場公募地方債	円	12.8
第213回 神奈川県公募公債	円	12.7
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債（5年）	円	12.7
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.4
第147回 共同発行市場公募地方債	円	6.3
第748回 東京都公募公債	円	6.3
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.7
組入銘柄数		9

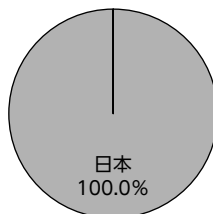
### ■ 1万口当たりの費用明細

当期（2024年4月16日～2024年10月15日）における費用はありません。

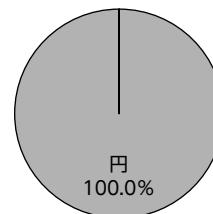
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2024年10月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	TCWファンズ Ⅱ-TCW 新興国次世代 テクノロジー関連 株式ファンド	債券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円	%	%	百万円
13期(2022年 5月25日)	5,910	0	△10.9	5,910	98.4	0.0	1,319
14期(2022年 6月27日)	6,162	0	4.3	6,162	98.9	0.0	1,335
15期(2022年 7月25日)	5,981	0	△ 2.9	5,981	98.7	0.0	1,245
16期(2022年 8月25日)	6,222	0	4.0	6,222	98.5	0.0	1,255
17期(2022年 9月26日)	5,963	0	△ 4.2	5,963	98.6	0.0	1,097
18期(2022年10月25日)	5,443	0	△ 8.7	5,443	98.7	0.0	949
19期(2022年11月25日)	5,886	0	8.1	5,886	99.0	0.0	970
20期(2022年12月26日)	5,323	0	△ 9.6	5,323	98.5	0.0	835
21期(2023年 1月25日)	5,808	0	9.1	5,808	98.4	0.0	845
22期(2023年 2月27日)	6,337	0	9.1	6,337	98.5	0.0	855
23期(2023年 3月27日)	6,258	0	△ 1.2	6,258	98.5	0.0	794
24期(2023年 4月25日)	6,127	0	△ 2.1	6,127	98.4	0.0	769
25期(2023年 5月25日)	6,597	0	7.7	6,597	98.8	0.0	788
26期(2023年 6月26日)	7,377	0	11.8	7,377	98.9	0.0	863
27期(2023年 7月25日)	7,328	0	△ 0.7	7,328	98.5	0.0	812
28期(2023年 8月25日)	7,401	0	1.0	7,401	98.8	0.0	796
29期(2023年 9月25日)	7,640	0	3.2	7,640	98.9	0.0	788
30期(2023年10月25日)	8,116	0	6.2	8,116	98.4	0.0	808
31期(2023年11月27日)	8,945	0	10.2	8,945	98.3	0.0	802
32期(2023年12月25日)	9,018	0	0.8	9,018	98.7	0.0	734
33期(2024年 1月25日)	9,506	0	5.4	9,506	98.5	0.0	748
34期(2024年 2月26日)	9,775	0	2.8	9,775	98.5	0.0	727
35期(2024年 3月25日)	9,610	0	△ 1.7	9,610	98.5	0.0	681
36期(2024年 4月25日)	9,523	0	△ 0.9	9,523	98.6	0.0	632
37期(2024年 5月27日)	10,719	0	12.6	10,719	96.6	0.0	668
38期(2024年 6月25日)	10,967	200	4.2	11,167	98.0	0.0	659
39期(2024年 7月25日)	10,250	0	△ 6.5	10,450	95.9	0.0	589
40期(2024年 8月26日)	10,316	0	0.6	10,516	96.6	0.0	587
41期(2024年 9月25日)	9,975	0	△ 3.3	10,175	98.5	0.0	556
42期(2024年10月25日)	10,725	200	9.5	11,125	98.6	0.0	569

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注 2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注 3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注 4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	TCWファンズ Ⅱ-TCW 新興国次世代 テクノロジー関連 株式ファンド	債券 組入比率
第37期	(期首)	円	%	%
	2024年4月25日	9,523	-	98.6
	4月末	9,774	2.6	98.7
第38期	(期末)			
	2024年5月27日	10,719	12.6	96.6
第39期	(期首)			
	2024年5月27日	10,719	-	96.6
	5月末	10,453	△ 2.5	98.7
第40期	(期末)			
	2024年6月25日	11,167	4.2	98.0
第41期	(期首)			
	2024年6月25日	10,967	-	98.0
	6月末	11,055	0.8	98.5
第42期	(期末)			
	2024年7月25日	10,250	△ 6.5	95.9
第43期	(期首)			
	2024年7月25日	10,250	-	95.9
	7月末	10,114	△ 1.3	98.5
第44期	(期末)			
	2024年8月26日	10,316	0.6	96.6
第45期	(期首)			
	2024年8月26日	10,316	-	96.6
	8月末	9,992	△ 3.1	98.5
第46期	(期末)			
	2024年9月25日	9,975	△ 3.3	98.5
第47期	(期首)			
	2024年9月25日	9,975	-	98.5
	9月末	10,358	3.8	98.6
第48期	(期末)			
	2024年10月25日	10,925	9.5	98.6

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2024年4月26日～2024年10月25日

(1) 投資信託証券

	第37期～第42期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	4	54,680	19	223,240

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第37期～第42期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	－	－	－	－

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2024年4月26日～2024年10月25日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年10月25日現在

(1) 投資信託証券

ファンド名	第36期末		第42期末	
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	63	48	561,620	98.6
合計	63	48	561,620	98.6

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

種類	第36期末		第42期末	
	口数	口数	口数	評価額
	千口	千口	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	9	9	9	9

(注) 当作成期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,363,413千口です。

ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（予想分配金提示型）

投資信託財産の構成

2024年10月25日現在

項目	第42期末	
	評価額	比率
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	千円 561,620	% 92.9
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	42,658	7.1
投資信託財産総額	604,288	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2024年5月27日)	(2024年6月25日)	(2024年7月25日)	(2024年8月26日)	(2024年9月25日)	(2024年10月25日)現在
	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末
<b>(A) 資産</b>	<b>684,149,108円</b>	<b>675,155,988円</b>	<b>593,078,397円</b>	<b>587,852,429円</b>	<b>559,162,254円</b>	<b>604,288,988円</b>
コール・ローン等	11,552,829	28,684,506	27,198,569	20,772,890	7,829,762	21,748,720
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー 関連株式ファンド(評価額)	645,546,282	646,461,485	565,869,831	567,069,541	548,402,493	561,620,269
ニッセイマネーマーケット マザーファンド(評価額)	9,997	9,997	9,997	9,998	9,999	9,999
未 収 入 金	27,040,000	-	-	-	2,920,000	20,910,000
<b>(B) 負債</b>	<b>15,669,497</b>	<b>15,358,969</b>	<b>3,111,244</b>	<b>654,593</b>	<b>2,577,293</b>	<b>34,874,098</b>
未 払 収 益 分 配 金	-	12,032,789	-	-	-	10,618,283
未 払 解 約 金	14,912,304	2,638,713	2,406,859	-	1,990,426	23,620,286
未 払 信 託 報 酬	750,817	681,681	698,457	649,087	581,931	630,178
そ の 他 未 払 費 用	6,376	5,786	5,928	5,506	4,936	5,351
<b>(C) 純資産総額(A－B)</b>	<b>668,479,611</b>	<b>659,797,019</b>	<b>589,967,153</b>	<b>587,197,836</b>	<b>556,584,961</b>	<b>569,414,890</b>
元 本	623,655,158	601,639,480	575,598,461	569,230,433	557,995,159	530,914,157
次 期 繰 越 損 益 金	44,824,453	58,157,539	14,368,692	17,967,403	△ 1,410,198	38,500,733
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>623,655,158口</b>	<b>601,639,480口</b>	<b>575,598,461口</b>	<b>569,230,433口</b>	<b>557,995,159口</b>	<b>530,914,157口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	10,719円	10,967円	10,250円	10,316円	9,975円	10,725円

(注) 当作成期首元本額 664,043,757円  
 当作成期中追加設定元本額 13,051,902円  
 当作成期中一部解約元本額 146,181,502円



損益の状況

	(第37期 2024年4月26日～2024年5月27日)	(第40期 2024年7月26日～2024年8月26日)				
	(第38期 2024年5月28日～2024年6月25日)	(第41期 2024年8月27日～2024年9月25日)				
	(第39期 2024年6月26日～2024年7月25日)	(第42期 2024年9月26日～2024年10月25日)				
項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(A)配当等収益	557円	523円	593円	1,513円	1,717円	1,800円
受取利息	557	523	593	1,513	1,717	1,800
(B)有価証券売買損益	75,231,234	27,635,176	△40,567,751	4,410,759	△18,437,806	50,590,124
売買益	79,470,822	27,967,734	1,089,088	4,488,848	818,744	53,827,722
売買損	△4,239,588	△332,558	△41,656,839	△78,089	△19,256,550	△3,237,598
(C)信託報酬等	△757,193	△687,467	△704,385	△654,593	△586,867	△635,529
(D)当期損益金(A+B+C)	74,474,598	26,948,232	△41,271,543	3,757,679	△19,022,956	49,956,395
(E)前期繰越損益金	△32,071,974	40,905,761	53,400,409	11,994,679	15,441,435	△3,335,694
(分配準備積立金)	(29,577,101)	(40,905,761)	(53,400,409)	(52,809,617)	(51,768,548)	(48,215,279)
(繰越欠損金)	(△61,649,075)	(-)	(-)	(△40,814,938)	(△36,327,113)	(△51,550,973)
(F)追加信託差損益金*	2,421,829	2,336,335	2,239,826	2,215,045	2,171,323	2,498,315
(配当等相当額)	(25,307,827)	(24,414,432)	(23,362,288)	(23,103,821)	(22,647,796)	(22,589,357)
(売買損益相当額)	(△22,885,998)	(△22,078,097)	(△21,122,462)	(△20,888,776)	(△20,476,473)	(△20,091,042)
(G)合計(D+E+F)	44,824,453	70,190,328	14,368,692	17,967,403	△1,410,198	49,119,016
(H)収益分配金	-	△12,032,789	-	-	-	△10,618,283
次期繰越損益金(G+H)	44,824,453	58,157,539	14,368,692	17,967,403	△1,410,198	38,500,733
追加信託差損益金	2,421,829	2,336,335	2,239,826	2,215,045	2,171,323	2,498,315
(配当等相当額)	(25,307,827)	(24,414,432)	(23,362,288)	(23,103,821)	(22,647,796)	(22,589,357)
(売買損益相当額)	(△22,885,998)	(△22,078,097)	(△21,122,462)	(△20,888,776)	(△20,476,473)	(△20,091,042)
分配準備積立金	42,402,624	55,821,204	53,400,409	52,810,934	51,768,548	37,598,796
繰越欠損金	-	-	△41,271,543	△37,058,576	△55,350,069	△1,596,378

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	557円	523円	0円	1,317円	0円	1,800円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	12,824,966円	26,947,709円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	25,307,827円	24,414,432円	23,362,288円	23,103,821円	22,647,796円	22,589,357円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	29,577,101円	40,905,761円	53,400,409円	52,809,617円	51,768,548円	48,215,279円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	67,710,451円	92,268,425円	76,762,697円	75,914,755円	74,416,344円	70,806,436円
(f) 分配対象額 (1万口当たり)	1,085.70円	1,533.62円	1,333.62円	1,333.64円	1,333.64円	1,333.67円
(g) 分配金	0円	12,032,789円	0円	0円	0円	10,618,283円
(h) 分配金 (1万口当たり)	0円	200円	0円	0円	0円	200円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

# 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式														
信託期間	2021年4月30日～2031年4月25日														
運用方針	外国投資信託証券への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。														
主要運用対象	ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（予想分配金提示型）	「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」													
	TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	新興国の株式													
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品													
運用方法	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への直接投資は行いません。</li> <li>・株式への直接投資は行いません。</li> </ul>														
分配方針	<p>毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。</p> <p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益等の全額とします。</p> <p>収益分配方針に基づき、原則として決算日の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払い済みの分配金累計額は加算しません。）に応じて、以下の金額の分配を行うことをめざします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>決算日の前営業日の基準価額</th> <th>分配金額（1万口当たり、税引前）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,000円未満</td> <td>基準価額の水準等を勘案して決定</td> </tr> <tr> <td>11,000円以上12,000円未満</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>12,000円以上13,000円未満</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>13,000円以上14,000円未満</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>14,000円以上</td> <td>500円</td> </tr> </tbody> </table>			決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）	11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定	11,000円以上12,000円未満	200円	12,000円以上13,000円未満	300円	13,000円以上14,000円未満	400円	14,000円以上	500円
	決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）													
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定														
11,000円以上12,000円未満	200円														
12,000円以上13,000円未満	300円														
13,000円以上14,000円未満	400円														
14,000円以上	500円														
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分配対象額が少額の場合、あるいは決算日の前営業日から決算日までに基準価額が急激に変動した場合等には、上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。また、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。</li> <li>・基準価額の値上がりにより、該当する分配金テーブルが分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える場合等には、テーブル通りの分配ができないことがあります。</li> <li>・基準価額に応じて、毎月の分配金額は変動します。基準価額があらかじめ決められた水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。</li> <li>・分配を行うことにより基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。</li> </ul> <p>※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。</p> <p>※将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。</p>														

## TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド

以下は、「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」（ケイマン籍外国投資信託証券）の2023年12月29日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

### (1) 損益計算書（2022年12月31日～2023年12月29日）

	(円)
<b>投資収益</b>	
配当収入	45,620,791
利息収入	3,707,076
外貨現金および外貨現金同等物からの収入	(17,541,206)
損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債の公正価値のその他の純変動	2,729,201,737
その他収益	58,379
<b>純利益（損失）合計</b>	<b>2,761,046,777</b>
<b>費用</b>	
受託者報酬および管理報酬	12,800,792
監査報酬	3,263,311
信託報酬	8,274,481
運用報酬	28,004,352
外部専門家支払報酬	3,039,433
その他費用	2,727,642
<b>営業費用合計</b>	<b>58,110,011</b>
<b>営業利益（損失）合計</b>	<b>2,702,936,766</b>
<b>税引前営業利益（損失）</b>	<b>2,702,936,766</b>
源泉税	(8,488,692)
<b>包括損益合計</b>	<b>(2,694,448,074)</b>

## (2) 投資有価証券明細表 (2023年12月29日現在)

## The TCW Funds II – TCW Emerging Markets Next Generation Technology Fund

Stock	Currency	No. of Shares	Market Value (JPY)	Weight(%)
SK hynix Inc.	KRW	27,354	427,700,306	9.1%
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. Sponsored ADR	USD	28,881	426,003,992	9.1%
Samsung Electronics Co., Ltd.	KRW	48,725	422,652,831	9.0%
KPIT Technologies Limited	INR	152,801	397,866,605	8.5%
Persistent Systems Limited	INR	53,720	341,384,368	7.3%
PDD Holdings Inc. Sponsored ADR Class A	USD	14,474	300,352,106	6.4%
Global Unichip Corp.	TWD	36,700	294,385,380	6.3%
MercadoLibre, Inc.	USD	1,238	275,939,700	5.9%
E Ink Holdings Inc	TWD	218,000	197,981,060	4.2%
Accton Technology Corp.	TWD	80,000	192,882,400	4.1%
eMemory Technology, Inc.	TWD	16,500	186,359,250	4.0%
ASPEED Technology, Inc.	TWD	12,640	181,803,648	3.9%
Alchip Technologies Ltd.	TWD	11,900	179,663,225	3.8%
United Microelectronics Corp. Sponsored ADR	USD	129,266	155,103,921	3.3%
Tencent Holdings Ltd.	HKD	28,700	152,937,708	3.2%
Baidu, Inc. Class A	HKD	69,000	145,397,835	3.1%
MediaTek Inc	TWD	28,400	132,887,860	2.8%
Infosys Limited Sponsored ADR	USD	48,237	125,745,919	2.7%
Unimicron Technology Corp.	TWD	105,000	85,192,800	1.8%
Alibaba Group Holding Limited Sponsored ADR	USD	7,720	84,867,838	1.8%

# ニッセイマネーマーケット マザーファンド

## 運用報告書

### 第 26 期

(計算期間：2024年4月16日～2024年10月15日)

#### 運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

#### 主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

#### 運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。  
・外貨建資産への投資は行いません。



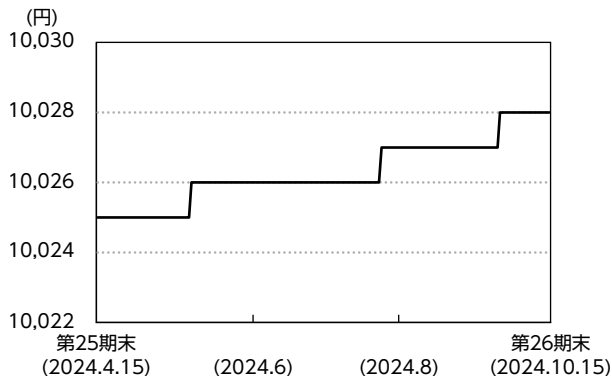
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2024年4月16日～2024年10月15日

### 基準価額等の推移



#### ■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

### ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
22期 (2022年10月17日)	10,029	0.0	79.4	50
23期 (2023年4月17日)	10,027	△0.0	89.9	706
24期 (2023年10月16日)	10,025	△0.0	82.1	720
25期 (2024年4月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391
26期 (2024年10月15日)	10,028	0.0	92.2	1,375

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2024年4月15日	10,025	—	83.1
4月末	10,025	0.0	83.3
5月末	10,026	0.0	83.5
6月末	10,026	0.0	85.3
7月末	10,026	0.0	86.0
8月末	10,027	0.0	85.8
9月末	10,028	0.0	86.1
(期末)2024年10月15日	10,028	0.0	92.2

(注) 騰落率は期首比です。



## 1 万口当たりの費用明細

2024年4月16日～2024年10月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	－円	－%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	－	－	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	－	－	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,026円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## 売買および取引の状況

2024年4月16日～2024年10月15日

## 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	地方債証券	349,940	－ (156,000)
	特殊債券	－	－ ( 82,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 主要な売買銘柄

2024年4月16日～2024年10月15日

## 公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
		千円	
第146回 共同発行市場公募地方債	175,623	－	－
第147回 共同発行市場公募地方債	87,200		
第748回 東京都公募公債	87,117		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

## 組入有価証券明細表

2024年10月15日現在

## 国内（邦貨建）公社債

区分	当期末		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
	額面金額	評価額			5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円			%	%	%
地方債証券	1,099,000 (1,099,000)	1,100,147 (1,100,147)	80.0 (80.0)	—	—	—	80.0 (80.0)
特殊債券 (除く金融債券)	167,000 ( 167,000)	167,152 ( 167,152)	12.2 (12.2)	—	—	—	12.2 (12.2)
合計	1,266,000 (1,266,000)	1,267,299 (1,267,299)	92.2 (92.2)	—	—	—	92.2 (92.2)

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ( )内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

## (国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第748回 東京都公募公債	0.4560	2025/ 9 /19	87,000	87,112
	第213回 神奈川県公募公債	0.5340	2025/ 3 /19	175,000	175,319
	第146回 共同発行市場公募地方債	0.5530	2025/ 5 /23	175,000	175,406
	第147回 共同発行市場公募地方債	0.5480	2025/ 6 /25	87,000	87,186
	平成26年度第1回 滋賀県公募公債	0.4950	2024/11/28	200,000	200,121
	令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年)	0.0010	2024/10/25	200,000	200,000
	令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	0.0010	2024/10/31	175,000	175,000
	小計	—	—	—	1,100,147
特殊債券 (除く金融債券)	第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.4950	2024/11/29	79,000	79,047
	第69回 政保地方公共団体金融機構債券	0.4140	2025/ 2 /17	88,000	88,104
	小計	—	—	—	167,152
	合計	—	—	—	1,267,299

## 投資信託財産の構成

2024年10月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	1,267,299	92.1
コール・ローン等、その他	109,288	7.9
投資信託財産総額	1,376,587	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

# ニッセイマネーマーケットマザーファンド

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,376,587,399円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	108,477,511
公 社 債 (評 価 額)	1,267,299,290
未 収 利 息	721,187
前 払 費 用	89,411
(B)負債	1,427,770
未 払 解 約 金	1,427,770
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,375,159,629
元 本	1,371,321,507
次 期 繰 越 損 益 金	3,838,122
(D)受 益 権 総 口 数	1,371,321,507口
1万口当たり基準価額 (C / D)	10,028円

(注1) 期首元本額 1,388,192,825円  
 期中追加設定元本額 143,291,136円  
 期中一部解約元本額 160,162,454円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイグローバル高配当株式プラス(毎月決算型)	10,000円
ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定)	49,936,464円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	9,994円
ニッセイアメリカ高配当株式ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイアメリカ高配当株式ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株式ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株式ファンド(年2回決算型)	9,984円
J P X日経400アクティブ・オープン米ドル投資型	9,976円
J P X日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	9,976円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	9,974円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型)	9,974円
ニッセイ/MF S 外国株低ボラティリティ運用ファンド	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,967円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,967円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型)	9,968円
D Cニッセイターゲットデットファンド 2 0 2 5	1,320,986,105円
ニッセイ/コムジスト新興国成長株式ファンド(資産成長型)	9,969円
ニッセイ/コムジスト新興国成長株式ファンド(年2回決算型)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイ/T CW債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュロダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,970円
グローバル・ディスラプター成長株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
グローバル・ディスラプター成長株式ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型)	9,972円
原定追加型・繰上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド(為替ヘッジあり)	9,973円
ニッセイ/シュロダー・評判回りCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・原定追加型)	9,974円
原定追加型・繰上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジあり)	9,975円
原定追加型・繰上償還条項付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジなし)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型)	9,975円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,968円

## 損益の状況

当期 (2024年4月16日～2024年10月15日)

項目	当期
(A)配 当 等 収 益	2,180,665円
受 取 利 息	2,180,665
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,789,977
売 買 損 益	△ 1,789,977
(C)当 期 損 益 金 (A + B)	390,688
(D)前 期 繰 越 損 益 金	3,489,065
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	377,348
(F)解 約 差 損 益 金	△ 418,979
(G)合 計 (C + D + E + F)	3,838,122
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	3,838,122

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。